

2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月7日

上場会社名 株式会社ヨロズ 上場取引所 東
 コード番号 7294 URL <http://www.yorozu-corp.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平中 勉
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 矢後 敏之 (TEL) 045-543-6802
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	44,548	7.5	755	121.2	811	177.4	572	—
2026年3月期第1四半期	41,428	△7.1	341	—	292	—	△160	—

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 1,197百万円(—%) 2026年3月期第1四半期 △2,173百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	27.80	27.26
2026年3月期第1四半期	△6.65	—

(注) 2026年3月期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失金額であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	135,665	64,879	40.3
2026年3月期	138,258	64,053	39.2

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 54,734百万円 2026年3月期 54,154百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	15.00	—	18.00	33.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	16.00	—	17.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	166,000	△5.9	3,300	△17.1	2,100	△44.4	1,100	△47.0
								53.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
 (株)ヨロズ栃木
 (株)ヨロズ大分
 (株)ヨロズサステナブル
 マニファクチャリングセンター
 (株)庄内ヨロズ
 (株)ヨロズエンジニアリング

新規 一社 (社名) 、 除外 5 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	25,055,636株	2026年3月期	25,055,636株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	4,457,684株	2026年3月期	4,460,459株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	20,597,952株	2026年3月期1Q	24,198,640株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、インフレ基調の継続、不安定な為替動向や長引く米国・イラン間の紛争などの地政学リスクの高まり、特に中東情勢の緊迫化に伴う原油・エネルギー価格の高騰、米国における外交・通商政策の今後の動向や中国における経済減速が重なるなど、過去には例を見ない不透明な状況が続いております。

当社グループが関連する自動車産業の生産台数は、昨年から続いている中国における日米欧系OEMの減産影響、米国の関税影響などにより、引き続き厳しい状況が続くものと予想されます。

このような状況下において当社グループの売上高は、金型売上の増加及び為替換算影響などにより、前年同期比7.5%増の44,548百万円となりました。営業利益は、前期の合理化活動の成果を弾みにした「Success 26V」の推進などにより、前年同期比414百万円増の755百万円となりました。経常利益は、営業利益の改善などにより前年同期比518百万円増の811百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期の損失から733百万円改善し572百万円の利益となりました。

なお、連結決算における海外子会社損益の円換算には、各子会社決算期の平均レートを使用しており、当第1四半期連結累計期間の米ドルレート（1～3月）は、156.96円/ドル（前第1四半期連結累計期間は152.70円/ドル）であります。

セグメントの状況は、以下のとおりであります。

①日本

売上高は、生産台数や金型売上の増加などにより、前年同期比16.6%増の15,004百万円となりました。営業利益は、売上高増の影響に加え合理化改善、サステナブルマニュファクチャリングセンター（YSMC）のフル生産効果などもあり、前年同期比228百万円増の106百万円となりました。

②米州

売上高は、米国での生産台数増加及び為替換算影響などにより前年同期比5.2%増の23,460百万円となりました。営業利益は、合理化の効果などにより前年同期比149百万円増の480百万円となりました。

③アジア

売上高は、中国での生産台数の減少に加え、タイ、インドネシアなどでも生産台数が減少し、前年同期比0.6%減の7,543百万円となりました。営業利益は、生産台数の減少影響があったものの、合理化改善などにより、前年同期比58百万円増の92百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ2,278百万円減少の79,371百万円となりました。これは「製品」が1,017百万円、「その他」が709百万円それぞれ増加したものの、「現金及び預金」が2,908百万円、「仕掛品」が1,036百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ314百万円減少の56,294百万円となりました。これは、「投資その他の資産」が321百万円増加したものの「建設仮勘定」が676百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末と比べ2,592百万円減少の135,665百万円となりました。

(負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ2,729百万円減少の39,299百万円となりました。これは「その他」が1,339百万円増加したものの、「短期借入金」が3,051百万円、「支払手形及び買掛金」が618百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ689百万円減少の31,485百万円となりました。これは「その他」が84百万円増加したものの、「長期借入金」が784百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末と比べ3,419百万円減少の70,785百万円となりました。

(純資産の部)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ826百万円増加の64,879百万円となりました。これは「為替換算調整勘定」が239百万円、「その他有価証券評価差額金」が209百万円、「利益剰余金」が202百万円それぞれ増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年5月15日の「2026年3月期 決算短信(連結)」で公表いたしました通期の連結業績予想値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,767	26,858
受取手形及び売掛金	27,770	28,390
電子記録債権	2,609	2,388
製品	3,543	4,561
原材料及び貯蔵品	1,669	1,458
部分品	4,284	4,211
仕掛品	6,903	5,866
その他	6,516	7,226
貸倒引当金	△1,414	△1,588
流動資産合計	81,649	79,371
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,113	15,994
機械装置及び運搬具（純額）	19,426	19,529
建設仮勘定	3,860	3,183
その他（純額）	6,497	6,560
有形固定資産合計	45,898	45,269
無形固定資産	209	202
投資その他の資産	10,500	10,822
固定資産合計	56,608	56,294
資産合計	138,258	135,665

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,374	12,756
電子記録債務	1,078	745
契約負債	234	446
リース債務	285	291
短期借入金	11,158	8,107
1年内返済予定の長期借入金	2,895	2,729
未払金	2,104	1,573
未払法人税等	402	108
賞与引当金	1,360	2,046
役員賞与引当金	80	101
その他	9,055	10,394
流動負債合計	42,029	39,299
固定負債		
長期借入金	25,052	24,268
退職給付に係る負債	1,094	1,148
リース債務	3,956	3,912
その他	2,072	2,156
固定負債合計	32,175	31,485
負債合計	74,205	70,785
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,200	6,200
資本剰余金	9,094	9,094
利益剰余金	31,052	31,254
自己株式	△4,698	△4,695
株主資本合計	41,648	41,854
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,257	4,467
為替換算調整勘定	8,699	8,938
退職給付に係る調整累計額	△450	△525
その他の包括利益累計額合計	12,506	12,880
新株予約権	492	488
非支配株主持分	9,406	9,656
純資産合計	64,053	64,879
負債純資産合計	138,258	135,665

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	41,428	44,548
売上原価	37,489	39,490
売上総利益	3,939	5,057
販売費及び一般管理費	3,597	4,301
営業利益	341	755
営業外収益		
受取利息	76	64
受取配当金	113	131
為替差益	215	350
その他	48	49
営業外収益合計	454	596
営業外費用		
支払利息	243	270
デリバティブ評価損	121	206
その他	138	63
営業外費用合計	503	540
経常利益	292	811
特別利益		
固定資産売却益	1	18
特別利益合計	1	18
特別損失		
減損損失	—	96
その他	67	8
特別損失合計	67	104
税金等調整前四半期純利益	226	724
法人税等	338	63
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△112	661
非支配株主に帰属する四半期純利益	48	88
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△160	572

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△112	661
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△160	209
為替換算調整勘定	△1,983	414
退職給付に係る調整額	82	△87
その他の包括利益合計	△2,061	536
四半期包括利益	△2,173	1,197
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,831	946
非支配株主に係る四半期包括利益	△341	250

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	米州	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	11,619	22,219	7,589	41,428
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,246	80	2	1,329
計	12,865	22,300	7,592	42,757
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	△121	331	34	243

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	243
セグメント間取引調整額	97
四半期連結損益計算書の営業利益	341

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	米州	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	13,603	23,404	7,540	44,548
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,401	56	3	1,460
計	15,004	23,460	7,543	46,009
セグメント利益	106	480	92	680

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	680
セグメント間取引調整額	75
四半期連結損益計算書の営業利益	755

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	1,500百万円	1,606百万円